

芭蕉元祿事業 奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民俳句ポスト

平成二十五年四月度 入選句 (投稿総数千五百二十句・小中生投句数六百四十四句)

特選 選者 相馬みさ子

卒業式校舎にひびく「はい」の声 大垣市 安田朱里(小六)

卒業式校舎にひびく「はい」の声、ぴんとはりつめた空気、厳しゆくな式場にひびく卒業式の「はい」という声が聞こえてくるようです。きっと何度も練習して立派な返事や堂々とした姿になった卒業生。式に参列した作者の感動も大きく、心に残った瞬間だったのでしよう。「はい」という声に着目し、「校舎にひびく」と表現することで、卒業式の雰囲気や緊張感がよく伝わる一句となりました。

じいちゃんとおおがきはなのみち 大阪府貝塚市にしうらさき(小二)

大垣を訪れた作者の心に花の道の美しい光景が心に残り、生まれた一句ですね。大好きなおじいちゃんと花の道を歩くというほほえましい姿や作者の笑顔がうかがふ、かわいらしい作品です。

句のリズムもよく「はなのみち」で句の情感が広がる一句となりました。読み手までも幸せな思いにさせてくれます。

ランドセルわたしと一緒に進級だ 大垣市 橋本栞里(小五)

いつも作者と一緒にランドセル。進級の喜びと共に作者のランドセルに対する愛着がよく伝わってきます。何気ない身近なものに心を寄せられることは、すばらしいです。

作者の優しさや豊かな感性から生まれた一句です。

ランドセルをせおって元気に登校する作者の姿も想像できます。

秀逸

水面にうつるさくらもまんかいだ 大垣市 藤井港司(小四)

さくらちるこいさんよろこぶシャワーだよ 大垣市 香田瑠美奈(小四)

川にはねちったさくららのじゅうたいだ 大垣市 前田るい(小四)

みつばちが花のまわりでダンスする 大垣市 三輪彩乃(小四)

によきによきと土をおしのけつくしの子 大垣市 浜崎莉緒(小六)

チューリップ花だんを大きく飛びだして 大垣市 箕浦直大(小六)

たらいぶねさくらを見ながら川くんだり 大垣市 くわ原けいご(小三)

リュックしよい草ぶえふいて遠足だ 大垣市 豊田礼麻(小三)

ランドセルでかいな重いな一年生 大垣市 工藤麻衣(小六)

はらはらとさくらふぶきのパレードだ 大垣市 田中玲名(小六)

入選

さくらさきトンネルできてゆめみたい 大垣市 村上 暢(小四)
 春ふぶきうれしさかなしさ風にのせ 大垣市 箕浦 颯(希小四)
 すづくりで大仕事するつばめたち 大垣市 近藤勇之介(小四)
 こいのぼり家族みんなで泳いでる 大垣市 立神花芽里(小四)
 はるかぜがわたしのほおをなでていく 大垣市 増井 陽(向小四)
 つばめとぶ空とぶ速さは風のように 大垣市 古田 晏(寿小四)
 つばめのこるすばんひとりでだいじょうぶ 大垣市 大倉 優(舞小四)
 春の川ピンクのじゅうたんしきつめる 大垣市 奥田 璃(央小六)
 休日にうぐいす目ざましなりやまず 大垣市 内田 千(結小六)
 一年生手を引き歩く通学路 大垣市 安田 朱(里小六)

入選

土筆たち太陽向いてせいくらべ 大垣市 高松 綺(瞳小六)
 クラスがえ友達見つけホツとする 大垣市 豊長 希(月小六)
 さくら道ピンクの天使まい降りる 大垣市 山田 優(衣小六)
 こいも遊ぶさくら花びら追いかけて 大垣市 村北明日香(小五)
 みつばちが田んぼの中でかくれんぼ 大垣市 吉岡 杏(紗小三)
 れんげそう田んぼいちめんうめつくす 大垣市 おく田かん太ろう(小三)
 はるになりおおぼこずもうでたいけつだ 大垣市 田中 蒼(唯小三)
 すずめたち若葉にもたれて休憩中 大垣市 佐竹 真(歩小六)
 菜の花の川原でじやれるねこの子ら 大垣市 豊田 理(綸小六)
 川の上終わりを告げる花いかだ 大垣市 下村 樹(奈小六)

選者吟

悠然と雲の流れて山笑う

みさ子